

ワンダーアート (ARTS for HOPE) 活動報告書 2024年1月9-11日



自らも被災した職員の方々が懸命に動かれており、涙を流して喜んでくれた。喜ばれた物資は場所により全く異なった。



2024年1月1日に発生した能登半島地震を受け、輪島市の避難所に物資をお届けしました。東日本大震災の応援活動（ARTS for HOPE）を経て、福祉事業所を開設した私たち到现在は何かが。高橋が現地入りし、福祉事業所を中心に訪問。住民の皆さんの声を聞き、情報を集めました。

- ▼物資のお届け／一互一笑（福祉避難所）、ふれあい工房あぎし（福祉避難所）
阿岸公民館（避難所）、刃地公民館（避難所）
- ▼訪問／地域生活支援ウミュドゥソラ（福祉避難所）、輪島市役所門前総合支所
- ▼提供物資／布団、枕、毛布、衣類、灯油、ガスボンベ、簡易トイレ、除菌シート、除菌スプレー、米、味噌、お茶、水、コーヒー、野菜、生鮮食品、レトルト食品、缶詰、お菓子、紙、テープ等



出発前夜に物資を届けに来てくれた
ご近所の皆さん



道路事情の許す限り現地視察も行った。家屋の倒壊、液状化や崖崩れなど、甚大な被害に言葉を失う。断水や停電、通信障害も続く。道行く住民の方にも困りごとや必要な物資を聞き取り。寸断された道路が多い中、親切に道案内いただいたり、差し入れをいただいたり、現地の方々の力強さや温かさにも触れた。

